

The 4th UN World Conference on Disaster Risk Reduction

配布: 一般
2023年12月27日
言語: 日本語

Agenda item: 災害リスクの軽減とレジリエンスの構築

Sponsor: Brazil, El Salvador, Fiji, Grenada, Haiti, India, Indonesia, Iran, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Pakistan, Philippines, Republic of Korea, Rwanda, Seychelles, Somalia, Sri Lanka, Syria, Viet Nam

大妻防災宣言

国連防災世界会議は、

世界には度重なる災害によって苦しんでいる人が数多くいることを認識し、

災害が多大な経済的損失をもたらすことを認識し、

防災への取り組みが十分進んでいない国が多いことに深い憂慮を抱いて言及し、

途上国のみでは解決が難しい問題が多々あることを認識し、

マルチハザード早期警報システム（MHEWS）の整備が十分進んでいない国が多いことを不安に思い、

災害対策が考慮されていない都市計画が行われていることに深い憂慮を抱いて言及し、

地方と都市で災害対策に格差がみられることを残念に思い、

災害時にも安全な避難所の整備が十分進んでいないことを認識し、

経済的に防災対策を進めることが難しい国が多いことを考慮し、

途上国に対しての金銭的・技術的な支援が不十分なことを認識し、

防災教育が十分進んでいない国が多いことを認め、

国際連合教育科学文化機関（UNESCO）からの支援をもとに途上国の防災教育を改善していく必要性があることを再確認し、

災害に対しての情報が十分に共有されていないことを深い憂慮を抱いて言及し、

情報共有を進めることで災害による被害を減少させることが出来ると確信し、

深刻な気候変動に起因する災害が数多く発生していることを遺憾に思いながら言及し、

災害発生時に特に女性や子供、難民、障がい者、外国人が弱い立場に置かれている現状を遺憾に思いながら言及し、

災害弱者が必要な情報を取得できていないことを考慮し、

仙台防災枠組をより一層推進していくことを重要視し、

全世界共通で防災対策に取り組んでいくことの必要性を強調し、

以下の条項のように同意する。

1. 各国に対し、以下の災害対策に取り組んでいくことを呼び掛ける；
 - a. 災害全般への対策
 - i. 誰にとっても安全かつ衛生的な避難所の設置及び拡充
 - ii. 生命維持に必要な不可欠な物資の確保
 - iii. 災害発生時に備えた資金の備蓄
 - iv. 災害発生時に備えたインフラ整備
 - b. 水害への対策
 - i. 土砂災害に備えた用水路の整備
 - ii. 洪水に備えた排水設備の整備
 - c. 地震への対策
 - i. 建物の耐震基準の厳格化
 - ii. 建物の耐震技術の向上
 - iii. 津波に備えた防波堤の設置
 - iv. 津波に備えた護岸工事
 - d. 干ばつへの対策
 - i. 被害軽減に向けた用水路の整備
 - ii. 食料備蓄の強化
 - iii. 貯水施設の建設
2. 先進国に対し、経済的に余裕がない国の防災強化及び復興のための以下の支援を行うよう要請する；
 - a. 金銭的支援
 - b. 技術的支援
 - c. 人材支援
 - d. 物資支援
 - e. ノウハウの提供
3. 国際連合教育科学文化機関（UNESCO）に対し、経済的に余裕がない国の防災強化及び復興のための教育に関する以下の支援を行うように訴える；
 - a. 経済的に余裕がある国から防災に特化した人材の派遣
 - b. 災害への対処のための知識の提供
 - c. 迅速な避難を促すための避難訓練の実施
 - d. 耐震性の重要性の指導
 - e. 災害に伴う被害は共通であるという意識の共有
 - f. 災害のメカニズムや避難行動についての教科書の作成
4. 被支援国に対し、支援をもとに国内での災害教育の再考及び改善を行う責任があることを確認する；
5. 各国に対し、災害による被害軽減のため深刻化する気候変動に対して十分な対策を行うように奨励する；
6. 各国に対し、災害弱者への差別・偏見をなくすための努力をすることを訴える；

7. 各国に対し、災害弱者が必要な情報を得るための取り組みを推進していくことを要請する；
8. 各国に対し、災害弱者に情報を提供するための以下のことを行うように促す；
 - a. ユニバーサルデザインの使用の促進
 - b. 言語での情報発信の促進
9. 各国に対し、自然災害による以下の被害を減少させるために自然災害への対策を推進するよう要請する；
 - a. 死亡者数
 - b. 罹災者数
 - c. 国内総生産（GDP）への影響
10. 先進国に対し、緑の気候基金への寄付及び支援を促す；
11. 各国に対し、以下の災害対策への協力を要請する；
 - a. 国際社会に対しての発生した災害の情報共有
 - b. 防災技術の定期的な共有
 - c. 各国国民への災害の情報共有
12. 途上国に対し、以下のような災害に対して強靱な都市の構築を要請する；
 - a. 排水システムの整備及び構築
 - b. 早期警報システムの整備及び構築
 - c. 気象予測システムの整備及び構築
 - d. 通信インフラの整備及び構築